



飛行機に犬といっしょに乗ることができるの

犬は手荷物として、おりに入れて運ぶ

家族そろって遠くに旅行に行くとき、ペットをどうするか、とてもなやみますね。こんなとき、ペットを預かってくれるお店(ペットホテルなど)にお金を払って、預かってもらい、出かける人もいます。

でも、どうしても連れていきたいときは、飛行機に乗せていく方法があります。その場合、人間といっしょに客室に乗ることはできません。空港で、犬をおりに入れ、手荷物として預かってもらえば、同じ飛行機でいっしょに目的地まで飛んでいくことができるのです。この場合、犬のために、手荷物運賃を払わなければなりません。

犬を入れるおりは、S、M、Lの3つの大きさがあり、犬の体の大きさに合わせて、選ぶようになっています。

大型犬は、貨物として、おりに入れて運ぶ

S、M、Lのおりに入らないような大型犬は、貨物としてあつかわれます。この場合、前日までに、予約の電話を入れておかなければなりません。当日は、別の場所にある貨物専用の受付まで運び、LLサイズのおりに入れ、預かってもらいます。

犬の体重が25キログラムぐらいであれば、おりの重さが13キログラムぐらいですから、合わせて38キログラムになります。東京羽田空港から福岡空港まで運ぶとすると、約1万6000円の貨物運賃がかかります。犬は、家族と同じ飛行機に乗っていくことができます。(監修・青木 国夫)

